

2016年7月15日

各位

オリックス不動産株式会社

2016年9月15日(木) 「ホテル万惣」雅館を全面リニューアルオープン ～函館の歴史と今を感じる快適な空間に刷新～

オリックス不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:松本 哲男、以下「オリックス不動産」)は「ホテル万惣」(所在地:北海道函館市湯川町1丁目15-3)の「雅館」を、2016年9月15日(木)に全面リニューアルオープンいたしますので、お知らせします。

これまでも独創的な北の味覚と源泉掛け流しの天然温泉による極上の癒しでご好評を頂いておりましたが、このたび「雅館」に全面リニューアルを施し、お客様により一層快適な空間を提供いたします。

年間500万人近くが訪れている国内屈指の観光地である函館も、北海道新幹線開通、インバウンドの増加という流れを受け、マーケットの大きな変化が予想されます。この名湯、湯の川温泉にある当ホテルも新たなマーケットを見据え、このたび、客室や大浴場の充実を図り、外観やロビーを含め、全面改装を実施いたします。函館らしいモダンとレトロを調和させ、和と洋の長所を取り込むことにより、多世代、多国籍のお客様に満足していただけるホテルに生まれ変わります。客室は玄関で靴を脱ぎ、畳スペースを配したうえで、寝具はベッドとした和洋室タイプを約4割採用。大浴場は名湯を堪能し尽すための、多種多様なお風呂をご用意しました。さらに、「浴後を含めて温泉入浴」との考えから、湯上り処の休憩スペースには贅沢な広さを確保し、畳のうえにソファや椅子を設置するなど、和洋折衷のデザインでお客様のくつろぎを追及いたしました。外観は明治期の函館を象徴する「擬洋風(ぎようふう)」デザインと温泉地ならではの「和」スタイルを掛け合わせ、「今」を感じさせるデザインへ進化させています。ラウンジにはシンボリックな銅製フードの暖炉を設置し、函館の風情を演出しました。また、全面リニューアルに伴い、ロゴデザインも一新し、新たなコンセプトのホテルとしてスタートを切ります。

ぜひ、歴史と情緒あふれる函館の街並みを楽しむとともに、「ホテル万惣」の温泉を満喫し、ゆったりとしたくつろぎの時間をお過ごしください。

以上



函館湯の川温泉
ホテル万惣

HOTEL BANSO

【本件に関するお問い合わせ先】

オリックス株式会社 グループ広報部 永井・松川・上園

TEL:03-5418-4313

■『函館湯の川温泉 ホテル万惣 雅館』概要

<リニューアル施設概要>

【ロビー】 総面積:202 m²

【レストラン】 総面積:405 m²

【大浴場】 総面積:643 m²

【湯上り処】 総面積:103 m²

【客室】 客室 86 室

※工期：2016年4月1日～2016年8月31日(予定)

【外観】

江戸末期に日本を代表する貿易港として世界に門戸を開いた函館には、各国領事館が相次いで開設され、外国人が住み始めました。それらの領事館の周りには、「擬洋風」とも言われる和洋折衷の民家、店舗が建ち並び、歴史とともに現在の函館らしい街並み、風景が出来上がりました。今回のリニューアルでは、その「擬洋風」



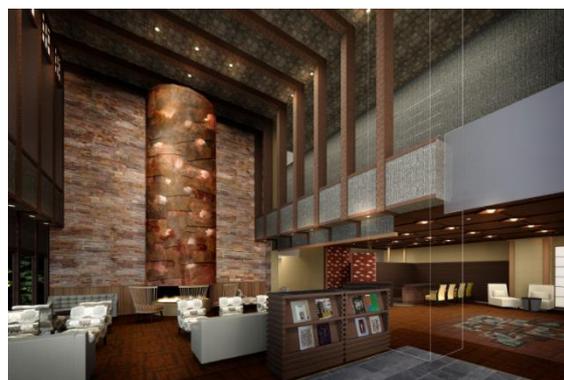
「外観」

と温泉地らしい「和」のスタイルとを調和させ、さ

らに現代的にアレンジした外観に生まれ変わります。たとえば、低層部には瓦を葺いた庇を設え、庭には松を配するなど和風のデザイン、中層部以上にはバルコニーに飾り柱をあしらった洋風のデザインを採用するなど、「和」と「洋」が調和した函館らしい外観を作り上げました。

【暖炉ラウンジ】

お客さまを最初にお迎えするロビーには、銅で作った高さ 5 メートルを超えるシンボリックな暖炉フードを中心にラウンジが配されます。経年変化とともにいろいろな表情が楽しめる銅の暖炉フードは、函館が歩んできた歴史や人の交流を映し出すとともに、暖かさに包まれる空間を演出します。北国らしい火のある暖かいラウンジで、本やドリンクを楽しみながら、ゆったりとおくつろぎください。



「暖炉ラウンジ」

【客室】

「温泉旅館らしさ」と「快適性」を函館らしい和洋折衷の考え方で実現。「客室玄関での靴脱ぎ」、「スリッパなし」、「寝具はベッド」、「ゴロンとくつろげる畳スペース」など、和と洋(旅館スタイルとホテルスタイル)の長所を取り入れた和洋室タイプを全客室の約 4 割に設定。多世代、多国



「客室」

籍の方が快適に過ごせる空間を提供します。ベッドはシモンズ社製を採用しており、また、「函館山」や「津軽海峡」を望むお部屋にはバルコニーを新たに設置し、函館の心地よい風と景色を堪能いただけます。

【湯蔵(大浴場)】

「滞在し、味わい尽くしていただく温泉」をコンセプトに露天風呂、内風呂、寝湯、壺湯、シルキー風呂、ドライサウナ、アロマミストサウナなど、多種多様なお風呂をご用意しており、湯の川温泉の名湯を存分にご堪能いただけます。ルーバー等で囲まれた露天風呂は、屋外でありながらデザインされた空間となっており、独特の世界観が広がります。一方、内湯にはすがすがしい空気を味わっていただくために、露天風呂へ続く開放的な開口を設けました。

また、畳の上にソファーや椅子を配した、和洋折衷の大きな湯上り処「湯蔵ラウンジ」を設置。ドリンクを飲みながら、ソファーでゆったりとくつろぎ、癒しのひとときをお楽しみください。



「露天風呂」



「内湯」



「湯蔵(大浴場)」



「湯蔵ラウンジ」

【ビュッフェレストラン】

雅館に新たにオープンする「北海道ビュッフェ百鮮万菜(ひやくせんばんざい)」では、多彩で新鮮な北海道産食材をまるごと味わえます。特に函館名物の真イカやホタテ、イクラなどの海産物は絶品です。

北海道 ビュッフェ 百鮮万菜 HyakusenBanzai



■ リニューアルオープン記念宿泊プランをご用意しています

- ・販売期間 : 2016年7月15日～12月31日
- ・リニューアルオープン記念宿泊プラン
1泊2食付 11,800円/人～ (消費税・入湯税別、平日限定、2名1室利用時)

※写真・CG パースはイメージであり実際とは異なる場合があります。

■ オリックス不動産が運営する「温泉旅館」

『別府 杉乃井ホテル』 <大分県別府市/別府温泉> <http://www.suginoi-hotel.com/>

(1)施設規模 : 客室数 641 室、収容数 2,897 名

(2)運営開始 : 2002 年 9 月



『御宿東鳳』 <福島県会津若松市/東山温泉> <http://www.onyado-toho.co.jp/>

(1)施設規模 : 客室数 151 室、収容数 755 名

(2)運営開始 : 2004 年 6 月



『大月ホテル 和風館』 <静岡県熱海市/熱海温泉> <http://www.wafuukan.com/>

(1)施設規模 : 客室数 28 室、収容数 120 名

(2)運営開始 : 2005 年 11 月



『ホテル ミクラス』 <静岡県熱海市/熱海温泉> <http://www.micuras.jp>

(1)施設規模 : 客室数 62 室、収容数 187 名

(2)運営開始 : 2007 年 1 月 (※大月ホテル旧本館をリニューアルオープン)



Press Release



『蓼科グランドホテル滝の湯』 <長野県茅野市/蓼科温泉郷> <http://www.takinoyu.co.jp/>

- (1)施設規模：客室数 147 室、収容数 750 名
- (2)運営開始：2011 年 9 月



『宇奈月 杉乃井ホテル』 <富山県黒部市/宇奈月温泉> <http://www.unazuki-suginoi.jp>

- (1)施設規模：客室数 129 室、収容数 726 名
- (2)運営開始：2014 年 6 月



(2011 年 10 月 31 日に再生完了)

『鳴子ホテル』 <宮城県大崎市/鳴子温泉> <http://www.narukohotel.co.jp/>

- (1)施設規模：客室数 128 室、収容数 550 名
- (2)運営開始：2006 年 12 月



※2006 年 12 月より『鳴子ホテル』の支援を開始し、2011 年 10 月 31 日をもって前経営陣が営業権およびホテル資産を再取得し再生完了。

■ オリックス不動産の運営施設について

オリックス不動産は、ホテル・旅館、水族館、研修所などの開発・運営を手がけています。

◇温泉旅館 7 施設

(別府 杉乃井ホテル、御宿東鳳、大月ホテル 和風館、ホテル ミクラス、蓼科グランドホテル滝の湯、宇奈月 杉乃井ホテル、ホテル万惣)

◇シティホテル 4 施設

(クロスホテル札幌、クロスホテル大阪、ハイアット リージェンシー京都、オークラアクトシティホテル浜松)

◇ビジネスホテル 1 施設

(ホテル JAL シティ羽田東京)

◇サービスアパートメント 1 施設

(ハンドレッドステイ 東京新宿)

◇リゾートホテル 3 施設

(ホテル ユニバーサル ポート、ホテル リゾリックス車山高原、三田ホテル)

◇水族館 3 施設 (京都水族館、すみだ水族館、新江ノ島水族館※)

※オリックス不動産ならびに株式会社江ノ島マリンコーポレーションによる共同事業です。

◇春帆楼 10 店舗

(直営店:本店、東京店、阿倍野店、名古屋店、難波店、日本橋店(テイクアウト)、春帆楼茶寮下関大丸店、三宜楼茶寮 FC 店:広島店、三田春帆楼)

◇研修施設 4 施設 セミナーハウス クロスウェーブ

(府中、船橋、幕張、梅田)

◇グランフロント大阪 知的創造拠点「ナレッジキャピタル」